取扱店様店頭配備　SDASⅡ・Ⅲのお客様へのご説明資料

ブレーキとアクセルの踏み間違い暴走防止装置
SDASⅡ 安全運転補助装置・呼称：エスダスⅡ
セフティドライビング・アシストシステム ： Safety Driving・Assist System
「エスダスで安全・ご家族は安心」

安心と安全の交通社会構築アイテム
若年層・女性・高齢者ドライバーの必需品

導入団体：東京都自動車整備商工組合・埼玉県自動車整備商工組合 ・神奈川県自動車整備商工組合・栃木県自動車整備商工組合
千葉県自動車整備商工組合・山口県自動車車体整備協同組合・損害保険ジャパン エアージャパン 東京ブロック ・ カーベル本部・カーベルFC店・カーベルレンタカー・富士火災海上保険株式会社 中国本部と傘下の自動車企業・正規特約販売代理店6社・取扱店全国140社

25th 日刊自動車新聞 2012
用品大賞 安全補助用品部門賞 受賞

SDAS発売元 ：商流担当
株式会社 アールエフビイ 担当：大坪　守
〒166-0013 東京都杉並区堀ノ内3-49-3-201
Mobile：080-3882-3395
TEL　：03-3313-2930　FAX　03-5913-7181
E-Mail：otsubo.rfb-sdas@mountain.ocn.ne.jp
E-Mail：otsub@rfb-sdas.jp
E-Mail：info.rfb-sdas@mountain.ocn.ne.jp
URL　：http://www.rfb-sdas.jp/

SDASⅡ取付技術相談窓口
SDAS製造元:取付技術担当
株式会社 光テクノサービス　鬼澤 光一
〒311-3517 茨城県行方市藤井76-2
Mobile　：090-3472-0513
TEL　:0299-68-0614　FAX:0299-56-0641
E-mail　:hikariart@poppy.ocn.ne.jp
URL:http ://www.hikari-tecno.hp.infoseek.co.jp

ブレーキとアクセルの踏み間違い暴走防止装置
SDASⅡ安全運転補助装置・呼称：エスダスⅡ
セフティドライビング・アシストシステム
Safety Driving・ Assist System
「備えあれば憂いなし」

■ お客様のメリット

エスダスで安全・ご家族は安心

高齢者・初心者・女性ドライバーの福音

エスダスのプレゼントで親孝行

母の日・父の日・敬老の日のプレゼント

ふんわりアクセルを促し、燃費向上

ブレーキとアクセルの踏み間違い暴走防止装置（SDASⅡ 安全運転補助装置・呼称：エスダスⅡ）
セフティドライビング・アシストシステム（Safety Driving・Assist System）

「明日は我が身か」

（NHK報道局科学文化部調査）

ブレーキとアクセルの踏み間違い暴走防止装置（SDASⅡ 安全運転補助装置・呼称：エスダスⅡ）
セフティドライビング・アシストシステム（Safety Driving・Assist System）

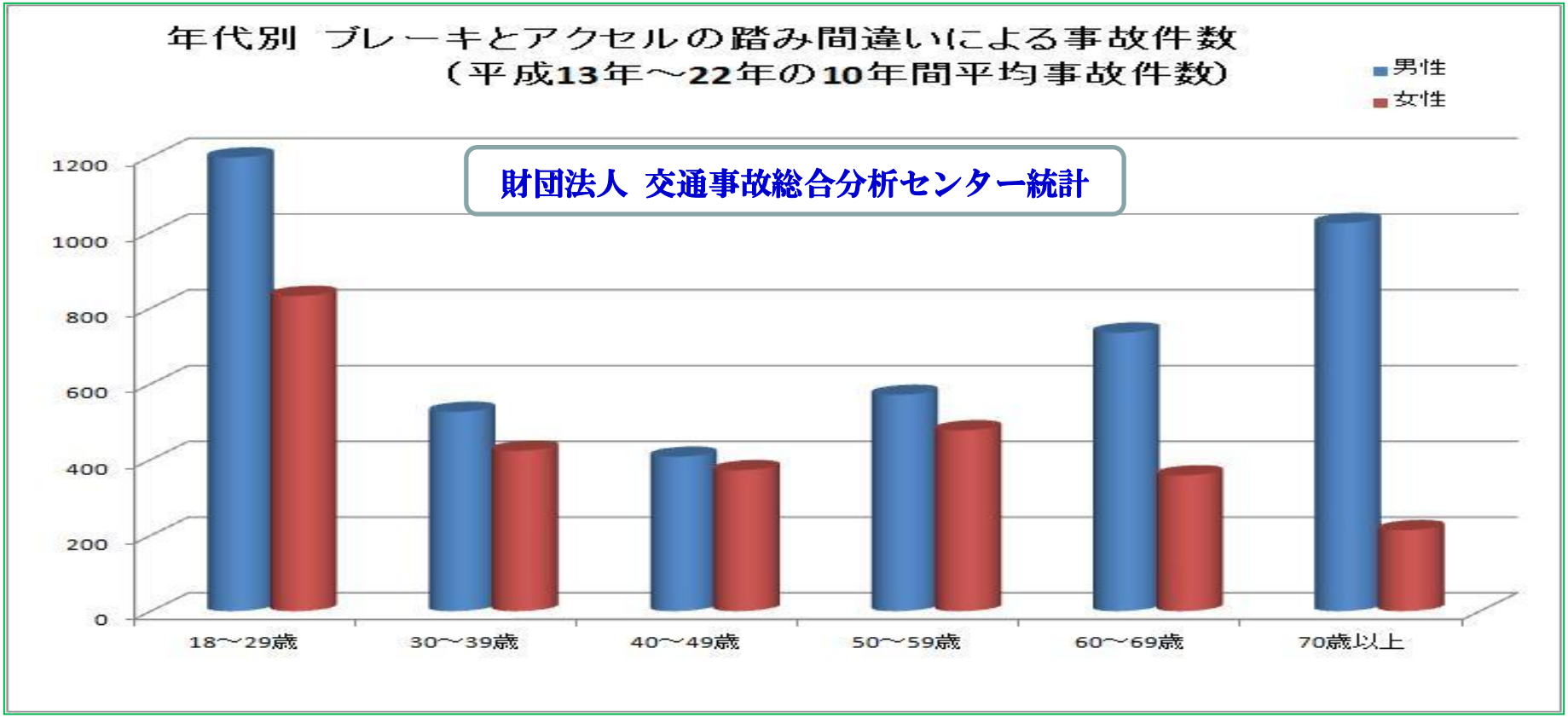
「SDASⅡの装備で、安全に快適にドライブをお楽しみください」

平成15年～平成22年の8年間の年平均
ペダル踏み間違い暴走事故 7,166件／年
死傷者数 10,249名／年

財団法人 交通事故総合分析センター統計

自分だけは、ペダル踏み間違い事故を起こさないと考えてはなりません。
悲惨なペダル踏み間違い暴走事故防止への向け、エスダスの取付をお薦めします。

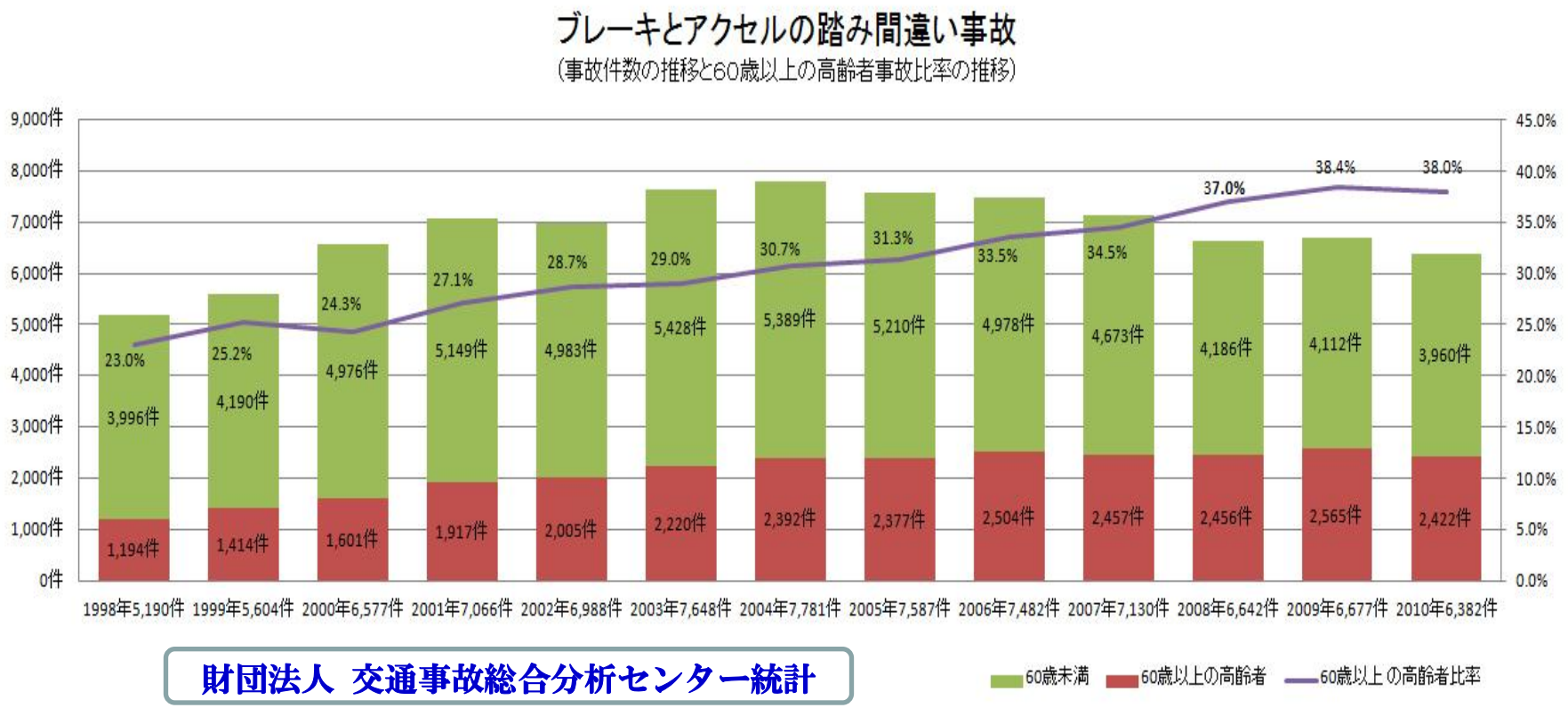
ブレーキとアクセルの踏み間違い暴走防止装置(SDASⅡ 安全運転補助装置・呼称:エスダスⅡ)
セフティドライビング・アシストシステム(Safety Driving・Assist System)
「全年令の男女で起きています」



過去10年間のペダル積み間違い暴走事故の年代・男女別発生分布

1:全年齢で発生
2:高齢者・初心者・女性の発生が顕著
3:高齢者の発生割合は、上昇傾向
4:女性は、高発生／運転頻度

ブレーキとアクセルの踏み間違い暴走防止装置(SDASⅡ 安全運転補助装置・呼称:エスダスⅡ)
セフティドライビング・アシスト システム(Safety Driving・Assist System)
「高齢者の暴走事故は、増加傾向」



財団法人 交通事故総合分析センター統計

ペダル踏み間違い暴走事故数の考察

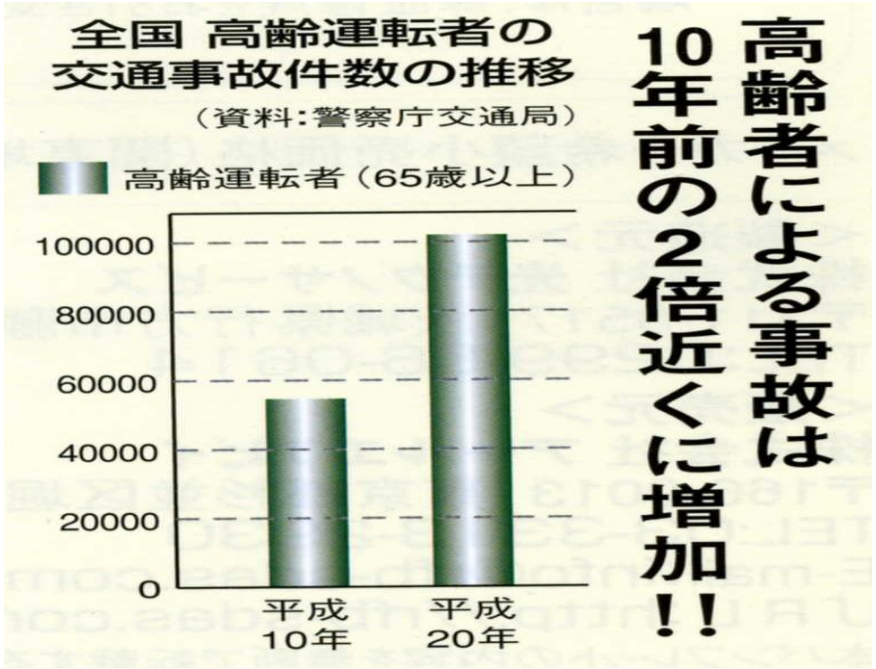
1:当該暴走事故件数は、平成16年をピークに下降傾向
2:高齢者男女の、当該暴走事故は年々上昇傾向
3:団塊の世代800万人の高齢化は、当該事故数上昇を加速する。

財団法人 交通事故総合分析センターの統計

ブレーキとアクセルの踏み間違い暴走防止装置（SDASⅡ 安全運転補助装置・呼称：エスダスⅡ）
セフティドライビング・アシストシステム（Safety Driving・Assist System）

「エスダスで安全、ご家族は安心」　「エスダスのプレゼントで親孝行」
「免除取り立て、初心者の必需品」　「転ばぬさきの杖」

団塊世代 のドライバーの方々も、今エスダス装備を真剣にお考えください。



1：団塊の世代800万人の高齢化対策は急務
2：公共交通網の脆弱な地域は、クルマは生活必需品
3：高齢者のペダル踏み間違い暴走事故防止へ向けては、
　免許返納前に、SDASⅡ装備をご提案致します。

ブレーキとアクセルの踏み間違い暴走防止装置(SDASⅡ 安全運転補助装置・呼称:エスダスⅡ)
セフティドライビング・アシストシステム(Safety Driving・Assist System)
「全ての速度から開始する暴走に、機能する本質安全の設計システム」

ブレーキとアクセルの踏み間違いの暴走発生状況と開始速度

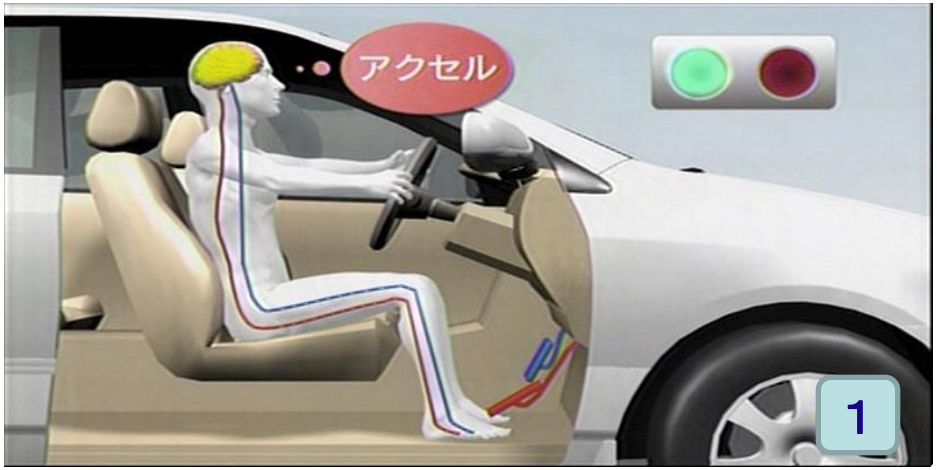
過密日程 ・妻が騒いだ時 ・疲労運転時 ・減速時 ・追突された時 ・睡魔の運転時
前進とバックのギアの誤認時 ・先を急いでの駐車時 ・ビル駐車場でバック駐車時
同乗者が騒いだ時 ・出発時 ・クラクションを鳴らされた時 ・シート未調整運転時
ナビ操作時 ・運転中にショッキングな話が有った時 ・幼児が騒いだ時 ・先を急いでいた時
ペダル位置不良配置の車 ・タバコを落とした時 ・寝おきばたの運転時 ・発進時
Dレンジで信号待ちの時 ・バック時 ・駐車時 ・携帯電話使用時 ・人動物が飛び出した時
信号が変わった減速時 ・前車との距離が近づいた時 ・考え事の運転時 ・幅寄せ駐車時
左右ペダルの間隔の狭い車の運転時 ・前のクルマの急バック時 ・携帯電話操作時

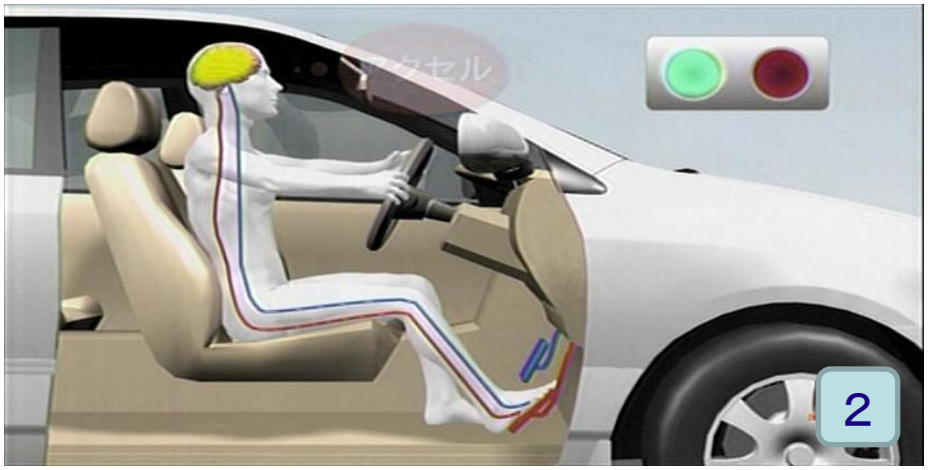
■ 以下は、「３０ｋｍ／ｈ以上の速度から暴走を開始」しています。
信号が黄色や赤色に変った時 ・ 走行中思わぬ場面に遭遇した時車 ・道を間違いた時
線変更の先に思わぬ事態がある時 ・ 走行中車内で思わぬ事態が起きた時・
他人、犬、猫、ボールが飛び出した時etc・・・

■ 暴走開始時の速度を特定する事は出来ません。
SDASⅡ・Ⅲ(エスダスⅡ・Ⅲ)は
１：全ての速度から開始しているパニック暴走防止と
２：前進時とバック時の暴走防止に機能する
３：マルチ対応の安全設計システム」です。

ブレーキとアクセルの踏み間違い暴走防止装置(SDASⅡ 安全運転補助装置・呼称:エスダスⅡ)
セフティドライビング・アシストシステム(Safety Driving・Assist System)
「自分だけは、ペダル踏み間違い暴走事故を起こさないと考えはなりません」

何故ドライバーは、ブレーキとアクセルを踏み間違えるのか？その１





九州産業大学 交通心理学専攻 松永 勝也教授は
実験で、当該事故の要因を知見しました。
前進でのペダル踏み間違い暴走事故は、65%

NHK報道局科学文化部調査

１：ドライバーは、信号を見てブレーキとアクセルのどちらを踏むべきかを頭脳で判断し、神経回路に筋肉運動に反応を命じます。

神経回路には
ブレーキを踏む神経回路（青で表示）と
アクセルを踏む神経回路（赤で表示）が
存在します。

２：ドライバーは、青の信号を見て、頭脳で判断し、神経回路を通じて、アクセルを踏むように筋肉運動に反応を命じます。
青の信号ですので、アクセルを踏み加速し走る事に問題は有りません。

このページのホームページへの掲載は厳禁として頂きます。

ブレーキとアクセルの踏み間違い暴走防止装置(SDASⅡ 安全運転補助装置・呼称:エスダスⅡ)
セフティドライビング・アシストシステム(Safety Driving・Assist System)
「ドライバーは、何時でもパニック暴走に陥る危険を持っています」

何故ドライバーは、ブレーキとアクセルを踏み間違えるのか？その２

３：ドライバーは赤信号を認識し、ブレーキとアクセルのどちらを踏むべきか頭脳で判断し、神経回路を通じて、筋肉運動を命じます。

今ドライバーは赤信号を見て、頭脳は神経回路（青で表示）にブレーキを踏むように命じて、ブレーキを踏み事なきを得ています。

４：ドライバーは赤信号を認識し、頭脳は、青神経回路に、ブレーキを踏むように命令を出しています。
しかし、
実際の神経回路（赤で表示）はアクセルを踏む筋肉運動に反応するケースが有ります。
このケースが、ブレーキとアクセルの踏み間違いのパニック暴走の開始です。

このページのホームページへの掲載は厳禁として頂きます。

ブレーキとアクセルの踏み間違い暴走防止装置（SDASⅡ 安全運転補助装置・呼称：エスダスⅡ）
セフティドライビング・アシストシステム（Safety Driving・Assist System）
「今誰にでも起こり得る、ペダル踏み間違い暴走事故」

何故ドライバーは、ブレーキとアクセルを踏み間違えるのか？その３

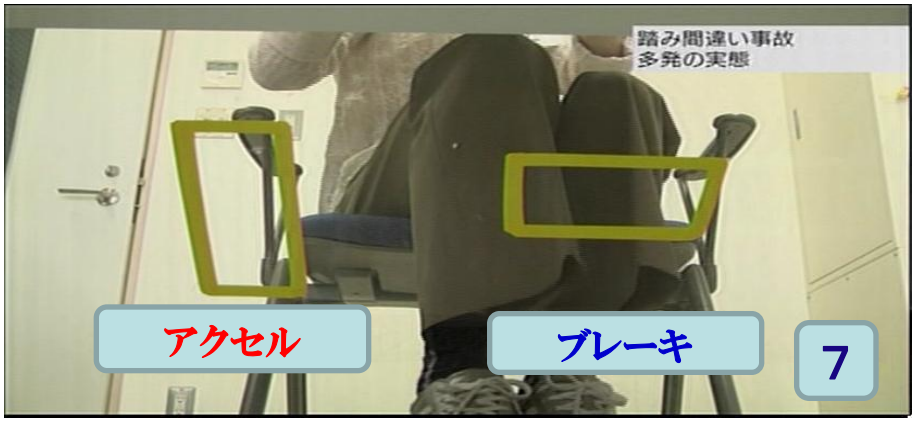
5：過去のドライビングではブレーキと踏む頻度より、アクセルを踏む頻度が遥かに多い事実が有ります、つまり、ドライバーは、頻度の高いアクセル行為によって、アクセル脳神経回路が強化されているのです。 左記図面は、青信号を認識し、アクセルを踏み事なきを得るケースで問題は有りません。

6：今ドライバーは赤信号を識別。頭脳が神経回路に、ブレーキを踏む命令を出していますが、危険を孕んでいます。ドライブ中に携帯電話・人・自転車・動物の飛出し等々予測し得ない事態に遭遇すると、ブーキを踏むべき場面で有りましても、アクセル神経回路の強化が災いし、アクセル行動に反応を為し、暴走を開始します。暴走を開始したドライバーはパニックに陥り、更に強くアクセルをベタ踏みし、決してアクセルから足を離す事が出来ず、破綻的重大事故に至ります。これが多発するパニック暴走の典型です。

このページのホームページへの掲載は厳禁として頂きます。

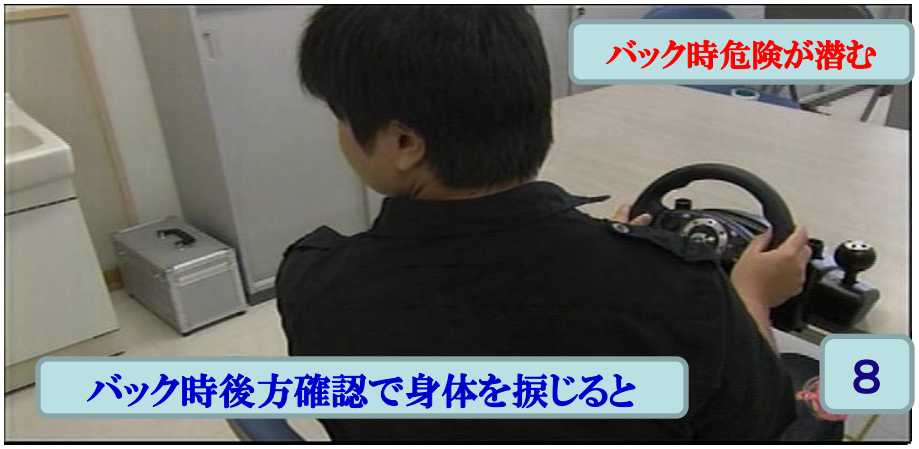
ブレーキとアクセルの踏み間違い暴走防止装置(SDASⅡ 安全運転補助装置・呼称:エスダスⅡ)
セフティドライビング・アシストシステム(Safety Driving・Assist System)
「バック時、駐車場ビルから落下する暴走要因」

何故ドライバーは、ブレーキとアクセルを踏み間違えるのか？その４



7：ペダル踏み間違いのヒューマンエラーの内、
バック時事故発生要因の究明実験を実施。
正確にブレーキとアクセルが踏めるのか？

識別を可能とする為、左記の様にガラス張りの実験装置で実験をしました。
バック時の暴走事故は３５％
NHK報道局科学文化部調査

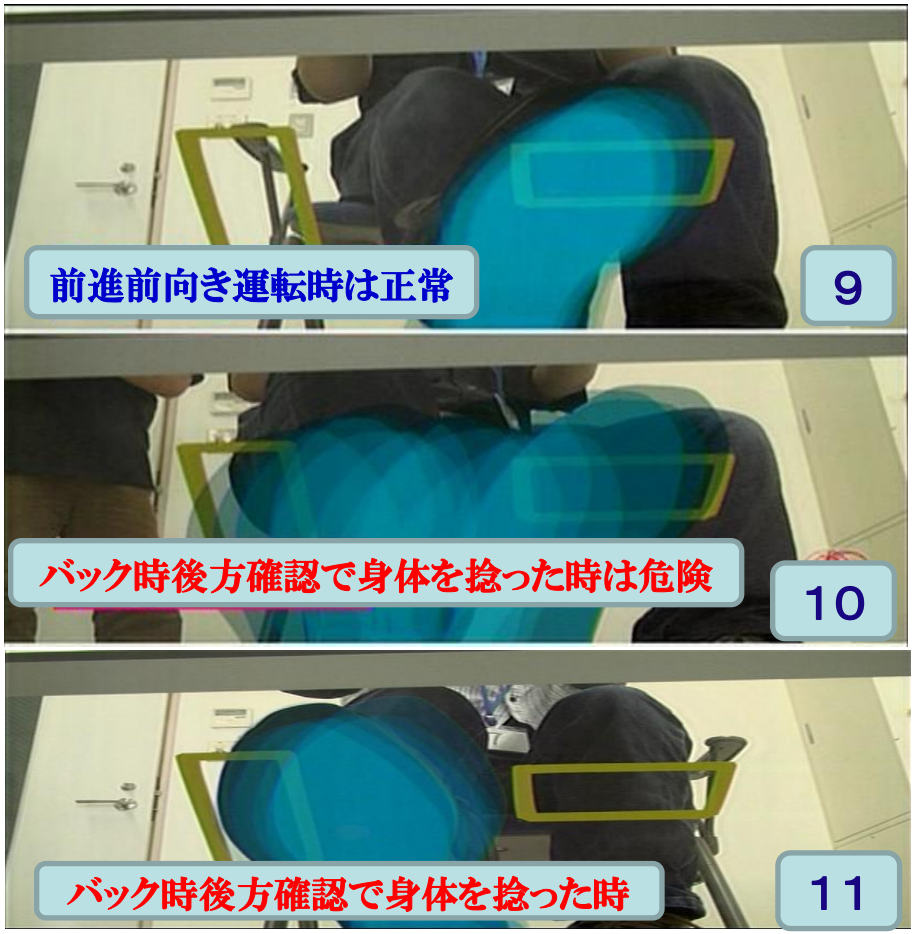


8：ドライバーはバック時
後方確認の為身体を捩じります。
はたして、ブレーキとアクセルを正確に
踏めるかの実験を行いました。

このページのホームページへの掲載は厳禁として頂きます。

ブレーキとアクセルの踏み間違い暴走防止装置(SDASⅡ 安全運転補助装置・呼称:エスダスⅡ)
セフティドライビング・アシストシステム(Safety Driving・Assist System)
「バック時、後方確認で身体を捩じる時、暴走の危険が潜んでいます」

何故ドライバーは、ブレーキとアクセルを踏み間違えるのか？その５



９： 体が前を向いて前進時では、正確なブレーキ操作ができています。

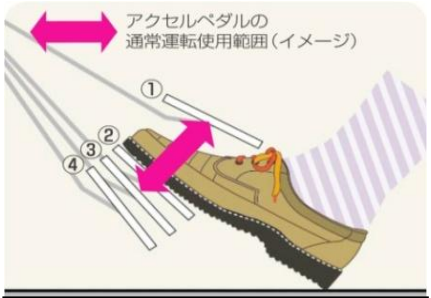
１０： バック時に身体を捩じっての運転のケースです。バック時は身体を捩じる為、正確にブレーキを踏めなくなるケースです。

身体を捩じるその結果、
ブレーキ位置の正確な把握が不能に陥ります。ブレーキを全く踏めず、アクセルを何回も何回も踏むケースが有る事を知見。

１１： 駐車場ビルからバック墜落のケースです。

このページのホームページへの掲載は厳禁として頂きます。

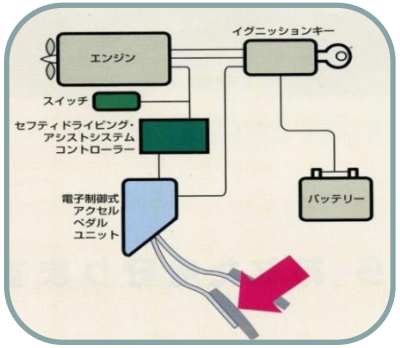
ブレーキとアクセルの踏み間違い暴走防止装置(SDASⅡ 安全運転補助装置・呼称:エスダスⅡ)
セフティドライビング・アシストシステム(Safety Driving・Assist System)
ブレーキとアクセルの踏み間違い暴走が多発する
若年層・女性・高齢者への朗報



通常運転時アクセルワーク

■ ペダル誤操作の異常踏力を
1:システムセンサーが感知
2:コントロールユニットに伝達
3:ⅠG電気回路を遮断
4:エンジンを瞬時に停止させ
5:パニック暴走事前停止させ
6:安全を確保する
7:本質安全システム設計

暴走時アクセルワーク



① アイドリングの状態
①~② 通常運転の領域
省燃費経済運転の範囲
②~③ 追越加速キックダウン領域
③ スイッチBOXの黄色ランプ点灯事前警告ブザーが鳴りアクセルの踏過ぎを事前警告

③~ アクセルが重くなり、エンジジンの不加意停止を回避する安全設計
③~④ パニック暴走領域
スイッチBOXの赤色ランプが点灯
警告ブザーはなり続けています。
④ 瞬時にエンジン停止し、暴走防止し安全を確保する安全設計システム。

SDASⅡ本体価格 78,800円 + 取付工賃 20,000円 = 98.800円(消費税5%込)

SDAS製造元:取付技術相談窓口担当
株式会社 光テクノ9/9サービス
〒311-3517 茨城県行方市藤井76-2
TEL:0299-68-0614 FAX:0299-56-0614
E-mail:hikariart@poppy.ocn.ne.jp
URL:http://hikari-tecno.hp.infoseek.co.jp

25th 日刊自動車新聞
2012用品大賞
安全補助用品部門賞 受賞

特許出願済
実用新案取得
国際特許申請手続中

SDAS発売元 :商流担当
株式会社 アールエフビイ 担当:大坪
〒166-0013 東京都杉並区堀ノ内3-49-3-201
Mobile:080-3882-3395
TEL:03-3313-2930 FAX 03-5913-7181
E-Mail:otsubo@rfb-sdas.jp
URL:http://www.rfb-sdas.jp/

ブレーキとアクセルの踏み間違い暴走防止装置（SDASⅡ 安全運転補助装置・呼称：エスダスⅡ）
セフティドライビング・アシストシステム（Safety Driving・Assist System）
「構造シンプル・長期堅牢・機能確実・不具合皆無」

25th 日刊自動車新聞 2012用品大賞
安全補助用品部門賞 受賞

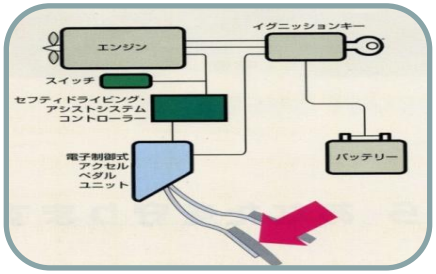
■ SDASⅡの安全設計の作動システム ■

ブレーキとアクセルを踏み間違うと・・・

1：システムのセンサーが異常踏力を感知
2：コントローラーユニットに伝達
3：イグニッションへの電気回路を遮断
　EFI・EGIの燃料供給弁も同時に閉鎖され
4：エンジンが瞬時に停止します。
5：クルマは惰性速度を限度に前進又はバックしますが
6：暴走は止み、安全を確保します。

特許出願済
実用新案取得
国際特許申請手続中

通常運転アクセルワーク



暴走時のアクセルワーク

ご安心ください。SDASⅡは、幅広い通常運転モードを可能としています。
ブレーキとアクセルを踏み間違いのパニック暴走開始寸前に、エンジンを緊急停止する、安全設計システム。エンジン停止前に警告音と警告灯で知らせます。
高速進入路や高速道路上の加速時・積載時の急坂道路面の加速時・追越加速時に、不如意にエンジン停止する事の無い、極めて優れた安全設計システムです。（知的財産権）
ラリー競技や０－400mk加速競技では、SWの切り替えでOFFが可能です。

SDAS製造元：取付技術相談窓口担当
株式会社 光テクノ9/9サービス
〒311-3517 茨城県行方市藤井76-2
TEL：0299-68-0614 FAX：0299-56-0614
E-mail：hikariart@poppy.ocn.ne.jp
URL：http://hikari-tecno.hp.infoseek.co.jp

SDAS発売元 ：商流担当
株式会社 アールエフビイ 担当：大坪
〒166-0013 東京都杉並区堀ノ内3-49-3-201
Mobile：080-3882-3395
TEL：03-3313-2930 FAX 03-5913-7181
E-Mail：otsubo@rfb-sdas.jp
URL：http://www.rfb-sdas.jp/

ブレーキとアクセルの踏み間違い暴走防止装置(SDASⅡ 安全運転補助装置・呼称:エスダスⅡ)
セフティドライビング・アシストシステム(Safety Driving・Assist System)
「アクセル異常踏込時、瞬時にエンジン停止させる本質安全のシステム設計」

25th 日刊自動車新聞 2012用品大賞
安全補助用品部門賞 受賞

陥り易いドライバーの錯誤行動を知見した SDASⅡの「本質安全システム設計」

1:パニック暴走時に瞬時にエンジンを停止

2:パニック時の暴走防止の安全運転補助装置

3:追越加速時・高速進入路加速時
高速道路上加速時・急登坂路加速時
エンジン停止をブザー・ランプで誤操作を事前警告
通常運転中に、不如意にエンジン停止は皆無

4:幅広い運転モードに対応

5:陥り易いドライバーの錯誤行動を知見した
本質安全のシステム設計

(特許申請済・実用新案取得・知的財産権領域)

ブレーキとアクセルの踏み間違い暴走防止装置(SDASⅡ 安全運転補助装置・呼称:エスダスⅡ)
セフティドライビング・アシストシステム(Safety Driving・Assist System)
「暴走開始時の速度を特定する事は出来ません」

25th 日刊自動車新聞 2012用品大賞
安全補助用品部門賞 受賞

特許出願済
実用新案取得
国際特許申請手続中

SDASⅡの特徴

構造シンプル・長期堅牢・取付簡単・不具合皆無
改造申請不要 ・持込検査不要 ・継続車検合格

1:パニック暴走時のみに、瞬時エンジン停止の安全システム設計
2:幅広い運転モードに応える本質安全システム設計
3:「1km/h以上~全速度に機能」する「マルチ速度対応の安全設計システム」
4:自車他車の相互干渉システム皆無の安全システム設計で機能確実
5:雨天・雪・濃霧・夕日・朝陽・全天候対応・駐車場のライトに無影響
7:映像測定不要、赤外線不要・電探距離測定不要。港、埠頭、でも機能
8:全速度・前進時・バック時に、機能するマルチ対応システム
9:ガードレール・パイロン・道路環境・構築物に無影響

■ 暴走開始速度を特定する事は出来ません。
インラインの制御安全の停止速度限定システムは、
停止不能領域が存在し、過剰期待が暴走故を誘発してます。
SDASⅡは、全速度から始まるペダル踏み間違いの暴走停止に機能します。

ブレーキとアクセルの踏み間違い暴走防止装置(SDASⅡ 安全運転補助装置・呼称:エスダスⅡ)
セフティドライビング・アシストシステム(Safety Driving・Assist System)
「PL保険で安心補償」

25th 日刊自動車新聞 2012用品大賞
安全補助用品部門賞 受賞

特許出願済
実用新案取得
国際特許申請手続中

補償について

お客様を保護する観点で、
万一に備え「総額２０億円」・「１マター２億円」の製造物損害賠　(PL保険）に加入し、
安心の補償を備えた商品です。

ドライバーが運転中予期せぬ事態に遭遇した場合、咄嗟の判断を間違え、ブレーキと勘違いしてアクセルペダルを踏んだ場合、パニック状態に陥ります。
車を停止させようとして焦り、更に強くアクセルを踏む事に着目し、開発成功した商品です.
言い換えれば、アクセルでエンジンを瞬時に停止させる事に成功した画期的アイテムです.

しかし、通常運転踏力の場合は、通常の普通運転と認識し感応するシステムで有り、エンジンは停止しません。
つまり、カタログ諸元表の最高出力までの運転モードはドライバーの責任領域です。
このドラビイングモードの場合に、事故が発生するケースはあります。
従い、事故の損害を補償する事での発売はできません。事故の損害を補償する事での発売は、
むしろ「ドライバーの過剰期待を誘発し事故数上昇を招く危険」が有ります。
これは公序良俗にも反しますので,事故の損害を補償する事での発売は法的観点で不可能です。
従いましてこの期待に応える事はできません。つまりＡＢＳやエアバックと同様の扱いで有り、事故の損害を補償する事はできません。SDASⅡ・Ⅲは、車両と不可分一体として安全に機能しますので、車両保証書事項の５条４項の３の適応となります。

ブレーキとアクセルの踏み間違い暴走防止装置(SDASⅡ 安全運転補助装置・呼称:エスダスⅡ)
セフティドライビング・アシストシステム(Safety Driving・Assist System)
「安全と安心の交通社会構築に貢献」

25th 日刊自動車新聞 2012
用品大賞 安全補助用品部門賞 受賞

SDASⅡへ対する国土交通省の見解と支援

1：重要保安部品に関係しない事が認められる。
2：車輛幅・車輛高・車輛長・突起物に関係しない。
3：国土交通省と主要47ケ国並びにEU各国との「車輛等の型式認定の相互承認協定」における
「相互承認123項目の対象項目」に該当しない。
従い規制の対象外である。
4：改造申請・持込検査は不要（後付けナビと同様）
5：国土交通省 関東運輸局 自動車技術安全部と国土交通省 関東運輸局 東京運輸支局監査担当部門
ペダル踏み間違え事故撲滅対策の必要性を認識し、
西暦2012年4月20日16時から17時50分
独立行政法人自動車検査場 品川事務所 検査場コースに於いて
国土交通省 関東運輸局 自動車技術安全部
国土交通省 関東運輸局 東京運輸支局監査担当部門を中心に
関連部門25名並びに品川の専門官15名他7名合計47名に
試乗実験とSDASシステムキットの検査を実施し、SDASⅡの機能と品質を承認。
SDASⅡはオーソライズされるに至りました。
6：国土交通用関東運輸局技術安全部は
過去数年に於いて、プロの個人タクシーに多発した
ブレーキとアクセルの踏み間違い暴走死亡事故を看過出来ない事態と認識。
国内の二大個人タクシー協会へ、SDASⅡの装着促進の行政要請を発しました。
弊社RFBは、国土交通省 関東運輸局 監査部から弊社RFBに
西暦12012年4月20日に、上記に団体にSDASⅡ装着の促進要請を受けました。

前進、バック時の両方向の暴走防止に機能する ブレーキとアクセルの踏み間違い暴走防止装置 新登場
セフティドライビング・アシストシステム（SDASⅡ・Ⅲ 安全運転補助装置・呼称：エスダスⅡ・Ⅲ）

東京・千葉・埼玉・神奈川・栃木各自動車整備商工組合・富士火災中国本部・ロータス東京・損保ジャパン傘下のエアージャパン東京ブロック推薦

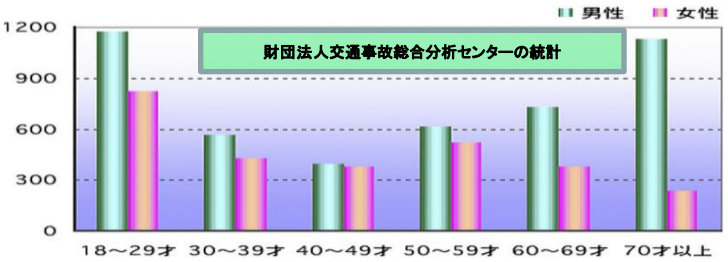
これで安心！取付は自動車整備工場・自動車販売店で！ペダル踏み間違いパニック暴走を防止する、画期的安全運転補助装置

高齢者・女性・初心者の必須アイテム
エスダスで安全・ご家族は安心
母の日・父の日・敬老の日のプレゼント
団塊の世代800万人への朗報

25th 日刊自動車新聞 2012用品大賞
安全補助用品部門賞 受賞

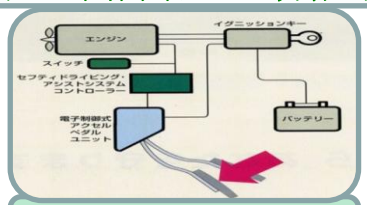
SDASⅡのお値段は1日わず
10年間ご使用で27円
7年間ご使用で39円
5年間ご使用で55円

ペダル踏み間違い暴走事故：平成15年～平成22年年
年平均　事故件数　7,000件 / 年
年平均　死傷者数　10,249人 / 年



初心者・女性・高齢者への朗報 / エスダスで安全 ご家族は安心 / 備えあれば憂いなし

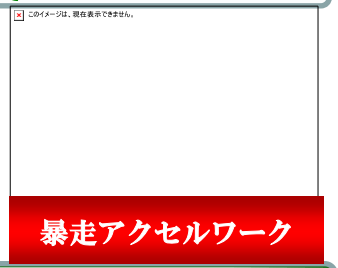
AT車普及国



システムの略図

SDAS-Ⅱ装着車

通常運転アクセルワーク



暴走アクセルワーク

★ 追い越し加速時や高速進入路の加速時、不如意にエンジンが停止する事が無い「安全設計システム」 ★

SDASⅡ取付技術相談窓口担当
株式会社 光テクノサービス 鬼澤 光一
〒311-3517 茨城県行方市藤井76-2
Mobile : 090-3472-0513
TEL : 0299-68-0614 FAX:0299-56-0641
E-mail : hikariart@poppy.ocn.ne.jp
URL:http : //www.hikari-tecno.hp.infoseek.co.jp

SDAS発売元 ：商流担当
株式会社 アールエフビイ 担当：大坪
〒166-0013 東京都杉並区堀ノ内3-49-3-201
Mobile：080-3882-3395
TEL：03-3313-2930 FAX 03-5913-7181
E-Mail：otsubo@rfb-sdas.jp
URL：http://www.rfb-sdas.jp/

ラリー競技・04加速競技ではスイッチOFFのノーマルが可能

希望小売価格 98,800円
取付費・消費税込

ブレーキとアクセルの踏み間違い暴走防止装置　SDASⅡ装着をお薦め致します。

25th 日刊自動車新聞
2012用品大賞
安全補助用品部門賞 受賞

特許出願済
実用新案取得
国際特許申請手続中

ブレーキとアクセルの踏み間違い暴走事故
過去8年間の平均　10,249名／年
第一当事者の死傷者数
社団法人　交通事故総合分析センター統計
平成15年～平成22年の平均

他人（ヒト）様の命は地球より重い

SDASⅡのお値段は･･･わずか
27円　／1日　≒　10年間
39円　／1日　≒　7年間
55円　／1日　≒　5年間

ブレーキとアクセルの踏み間違えの
暴走を防止し、損害を最小限に止める

安全･安心のドライブを確保

ふんわりアクセルを促し燃
費改善

ペダルの踏み過ぎを
警告ブザー･警告ランプ
で事前予防

CO^2削減に貢献

エコ社会に貢献

安全･安心の交通社会構築
に貢献

信頼される企業として
取引開始と継続

人に優しい社会の構築に貢献

母の日・父の日・敬老の「SDASⅡのプレゼントで親孝行」

エスダスで安全・ご家族は安心

転ばぬさきの杖

備えあれば憂いなし

明日は我が身か、善は急げ

SDASⅡの本質安全 VS 自動車製造会社の制御安全の比較　赤文字⇒×危険で不能／青文字⇒〇安全機能

ペダル誤操作の暴走開始速度を特定する事は出来ません。インライン制御安全システムは、停止不全速度領域が存在し危険です。
インライン制御安全システムの機能不全速度領域の存在や過剰期待が、むしろパニック暴走誘発の端緒となっています。
SDASⅡの本質安全設計システムは、全速度発生のパニック暴走防止に機能し、ドライバーや同乗者と歩行者の安全を確保します。

	SDASⅡ・Ⅲ	A車	B車	C車
感知システム	異常踏力	赤外線（15m～20mの感知）	電波・レーダー	ステレオカメラ
他車自車の相互干渉	受けない	不如意相互干渉で事故多発	不如意相互干渉で事故多発	相互干渉不明
安全システム種別	本質安全	制御安全	制御安全	制御安全
架装取付形態	修理工場で後付可	メーカーインラインで後付不能	メーカーインランで後付不能	メーカーインライン：で後付不能
使用容易度	簡単明瞭	複雑で難解	複雑で難解	複雑で難解
説明事項	少ない	極めて多い/理解困難	極めて多い/理解困難	極めて多い/理解困難
説明書の理解容易度	容易	難解	難解	難解
暴走開始速度制限	全速度を守備	0km/h～7km/h限定範囲	30km/h以下の限定範囲	30km/h以下の限定範囲
機能速度の範囲	全速度を守備	8km/h不停止で事故発生	31km/h以上不停止で事故発生	31km/h以上不停止で事故発生
道路環境の影響	受けない	不如意過敏感知で事故発生	不如意過敏感知で事故発生	不如意過敏感知で事故発生
適合車種	現状乗用車の90%	1車種1部・メーカーオプション	1車種1部・メーカーオプション	1車種1部・メーカーオプション
前進時の暴走防止機能	前速度で機能	一部の速度範囲以下で機能	一部の速度範囲以下で機能	一部の速度範囲以下で機能
バック時の暴走防止機能	全速度で機能	不能	不能	不能
白壁・黒壁・無地壁	機能	機能	機能	不明
エンジン停止機能	完全停止	不停止で危険・1,600回転	不停止で危険・1,600回転	不停止で危険・1,600回転
道路工事看板の影響	受けない	不如意過敏感知で事故誘発	不如意過敏感知で事故誘発	不如意過敏感知で事故誘発
前車の影響	受けない	不如意過敏感知で事故誘発	不如意過敏感知で事故誘発	不如意過敏感知で事故誘発
走行環境・他走行車影響	受けない	不如意過敏感知で事故発生	不如意過敏感知で事故発生	不如意過敏感知で事故多発
曇天	機能	機能	機能	不能
雨天・豪雨	機能	不能	機能	不能
豪雪	機能	不能	不能	不能
濃霧	機能	不明	機能	不能
夕日・朝陽・照明	機能	不明	機能	不能
割込車輌の影響	受けない	不如意過敏感知で事故誘発	不如意過敏感知で事故誘発	不如意過敏感知で事故
急カーブのガードレール	受けない	不如意過敏反応で危険誘発	不如意過敏反応で危険誘発	不如意過敏反応で危険輸発
陣旗の影響	受けない	不如意過敏感知で危険誘発	不如意過敏感知で危険誘発	不如意過敏感知で危険誘発
車線減少看板の影響	受けない	不如意過敏感知で事故誘発	不如意過敏感知で危険誘発	不如意過敏感知で危険誘発
埠頭・港・断崖の上	エンジンが停止する	崖下や海に落ちる危険	崖下や海に落ちる危険	崖下や海に落ちる危険
感知の強弱の影響	適正に感知	20m以上の距離は不感知	過剰感知で他車の事故発生	30km/h以上速度は機能不全

ブレーキとアクセルの踏み間違い暴走防止装置(SDASⅡ 安全運転補助装置・呼称:エスダスⅡ)
セフティドライビング・アシストシステム(Safety Driving・Assist System)
「アクセル異常踏込時、瞬時にエンジン停止させる本質安全のシステム設計」

25th 日刊自動車新聞 2012用品大賞
安全補助用品部門賞 受賞

SDASⅡの特徴

1:パニック暴走時に瞬時にエンジンを停止
2:パニック時の暴走防止の安全運転補助装置
3:追越加速時・高速進入路加速時
高速道路上加速時・急登坂路加速時
不如意にエンジン停止は皆無
4:幅広い運転モードに対応
5: 陥り易いドライバーの行動を知見した
本質安全のシステム設計
(特許申請済・実用新案取得・知的財産権領域)

特許出願済
実用新案取得
国際特許申請手続中

取付適合車種

1:ワイヤー式スロットル車
2:エレキスロットル車
3:回転式シリンダースターター車
4:プッシュ式スターター車の95%⇒別途治具7,880円申受けます。
5:12V車
6:ホンダハイブリット車・三菱EV車
国産車90%適合

取付不適合車種

1:トヨタハイブリット車・2: 24V車・3:マイクロバス
4:2t以上の貨物車 5:キャブレター車 6:ディーゼル車
6:プッシュ式スターターの5%

ブレーキとアクセルの踏み間違い暴走防止装置（SDASⅡ 安全運転補助装置・呼称：エスダスⅡ）
セフティドライビング・アシストシステム（Safety Driving・Assist System）
「SDASⅡ装着で安心安全のドライビングをお楽しみください」

25th 日刊自動車新聞 2012用品大賞
安全補助用品部門賞 受賞

1: SDASⅡ・Ⅲお買い上げのお客様へのお願い事項

2:SDASⅡ・Ⅲ取付の自動車整備工場並びに自動車販売会社様へのお願い事項

1：お客様へのお願い事項

お客様が、平素車検点検でご利用の自動車サービス工場や自動車販売会社へ取付を依頼してください。
取付依頼先の整備担当者様から弊社RFBにへ、電話/E-mailで、ご連絡をお願い致します。
取付時SDASⅡ又はⅢの取付代金を、自動車サービス工場や自動車販売会社へお支払ください。
SDASⅡ又はⅢのシステムキットとご請求書を、RFBからお客様へお送り致します。
請求書に記載の弊社の銀行口座へ振り込み決済をお願い致します。

2: SDASⅡ・又はⅢ取付に関する自動車整備企業様へのお願い事項

「安全安心の交通社会構築にご協力」ください。お客様に車検・点検・修理でご利用頂き、自動車産業が成り立っています。
お客様が、ブレーキとアクセルの踏み間違い暴走事故防止を目的に、SDASⅡ又はⅢをご購入されました。
お客様のSDASⅡ又はⅢ装着のご要望に、親切に親身にお応えをお願い申し上げます。
規定取付工賃の20,000円をお客様から受領し、当該SDASⅡ・Ⅲ安全運転補助装置の取付をお願い致します。

イ： 納車時の取扱説明書・保証書の説明は、取付先工場の必須対応条件です。徹底をお願い致します。
　　納車確認書控を光テクノにお送りください。当該書面の到着を以って保証の対象となります。
ロ： システムキットに同梱の取付手順書に従い、正確に取付をお願い致します。
ハ：有償1,000円/年1回の12ケ月毎に、使用説明書に記載の11点検項目をお願い致します。
ニ： SDASⅡ・Ⅲ取付技術相談は、光テクノサービス 担当鬼澤へお気軽にお問合せ下さい。
ホ： プッシュ式スターター車は、SDASⅢのシステムキットで適応。希望小売価格が7,880円UPと成ります。

製造元 SDASⅡ・Ⅲ 取付技術相談窓口担当
株式会社 光テクノサービス 鬼澤 光一
〒311-3517 茨城県行方市藤井76-2
Mobile ： 090-3472-0513
TEL ： 0299-68-0614 FAX：0299-56-0641
E-mail ： hikariart@poppy.ocn.ne.jp
URL：http： //www.hikari-tecno.hp.infoseek.co.jp

SDAS発売元：商流領域担当
株式会社 アールエフビイ 大坪 守
〒166-0013 東京都杉並区堀ノ内3-49-3-201
Mobile ： 080-3882-3395
TEL ： 03-3313-2930 FAX：03-5913-7181
E-mail ： otsubo@rfb-sdas.jp
URL：http： //www.rfb-sdas.jp/